

科目名	教師・教職論 A, B	形態	単独	開講期	春・秋
担当教員	吉川 範行	単位	2	年次	3

＝授業科目の目標＝

多彩な価値観が共存し社会の動向はますます加速化する現在、生徒の個性を伸ばし、「生きる力」を培う教育が強く求められている。

そうした教育を行なう教師に、必要な「教育力」とは何かを考える。「学び上手であること」「段取り力」「見抜く力」「待つ力」「応答できる力」「文化を伝達する力」など多くの力を基礎にした実践的指導力を持つことの重要を学ぶ。

本授業では、いくつかの具体的な課題に取り組む中で教師として必要な力量の修得を目指すとともに、一人ひとりが新しいニーズに応えられる教師像を有することを目指す。

＝履修の条件と学習の方法＝

教育免許状取得を希望し、情熱のあるもの。

「教える」側に立つことを自分自身の問題としてとらえ、自らの「教師像」を構築してほしい。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：授業の目標と進め方 「1分スピーチ」
- 2回 優れた教師に学ぶ
- 3回 カリキュラムモデルの変化 教えから学びへ
- 4回 「学びレポート」の作成準備：各自選んだ本を持ち寄り、意見交換
- 5回 教職の実際(1)：職務内容とその実際、取材レポート準備 学びレポート提出
- 6回 教職の実際(2)：研修と進路指導、取材レポート準備
- 7回 「学びレポート」発表(1)
- 8回 「学びレポート」発表(2)
- 9回 今日的教育課題から(1)
- 10回 今日的教育課題から(2)
- 11回 今日的教育課題から(3) 取材レポート提出
- 12回 「伝わる文章」を書く①
- 13回 「伝わる文章」を書く②
- 14回 「伝わる文章」を書く③
- 15回 まとめ：「私の教師・教職論」

＝成績評価の方法と評価の基準＝

成績評価は、以下の総合評価とする。

- (1) 「学びレポート」……「〇〇さんの□□から学んだこと」というタイトルでまとめ、発表する。
- (2) 「取材レポート」……教育実践をしている人（していた人）に、「教育」や「教師」に関する取材をする。
- (3) 「論作文テスト」……指定された題の文章を書く。800字程度。
- (4) 提出物、授業への参加度など

＝テキスト（必携）＝

適宜プリント資料を配布する。